

## 京都市地区小学校教科書選定委員会 答申

「算数科」について、以下の観点に基づき、発行社ごとに教科書を調査・研究した。

### 選定の観点

- 1 基礎的・基本的な知識・技能の内容の確実な習得を図るための工夫・配慮がされていること。
- 2 習得した知識・技能を活用した問題発見・解決的な学習や豊かな言語活動が展開しやすいなど、思考力・判断力・表現力等の育成につながるよう工夫・配慮がされていること。
- 3 児童が主体的・対話的に学ぶことができるよう、探究意欲を高める工夫・配慮がなされ、さらに、学んだことを活用した発展的な学習が展開しやすいこと。
- 4 数学的に考える資質・能力の育成に向け、身に付けた知識や技能を活用する場面を取り入れるなど数学的な見方・考え方を働かせた数学的活動が展開しやすいこと。
- 5 単元構成の系統性・発展性に加え、カリキュラム・マネジメントの視点から他教科等や現代的な教育諸課題との関連、また他校種との接続や家庭・地域との連携について工夫・配慮がされていること。
- 6 基本的人権の尊重及び道徳性の育成の視点に立った内容が積極的に取り上げられ、人権教育や道徳教育の推進に向けて工夫や配慮がされていること。
- 7 表記や表現について、文章や写真、図表等が適切かつ正確で使いやすいことに加え、ユニバーサルデザインの観点から文字の大きさ、見えやすい色の使用及び紙面の構成等について配慮がなされており、造本についても装丁や編集が適切なものであること。また、再生紙の使用や環境に優しいインクの使用等環境への配慮がなされていること。

## 調査研究の結果の概要

### ■東京書籍「新しい算数」

単元導入場面の「単元プロローグ」において、児童の対話から単元全体の課題を発見することにより問題発見・解決的な学習が展開しやすくとともに、問題解決の過程で働かせた数学的な見方・考え方が分かりやすく丁寧に可視化できる構成となっており、基礎的・基本的な概念の育成に繋がるよう、工夫されている。また単元末には、「いかしてみよう」「たしかめよう」「つないでいこう算数の目」として学習の総仕上げが設定されている。

特に「つないでいこう算数の目」には、単元の学習内容と既習事項を統合し、数学的な思考を深める活動とともに、話し合い活動や各単元で働かせた数学的な見方・考え方に焦点を当てた振り返り活動が提案されており、思考力・判断力・表現力等を育む手立てとなっている。

また、「今日の深い学び」や「今日の深い学びマイノート」で、自分の考えの表現の仕方や友達との協働的な学び方について分かりやすく記載されており、言語活動や表現活動が工夫しやすく、また、日常生活での活用を意図した「いかしてみよう」に加え、算数・数学の楽しさを体験させる「おもしろ問題にチャレンジ」が設定されており、既習事項の活用を積み重ねることにより、探究的・発展的な学びにつながりやすいなど、優れている。

他教科との関連がある学習については、マークを付すとともに、環境教育など現代的な教育課題に関連した話題が取り上げられており、カリキュラム・マネジメントの視点にも配慮されている。また、単元で働かせた数学的な見方・考え方を振り返り、価値付けする「つないでいこう算数の目」が単元末に設定されており、系統性・発展性に配慮された構成となっている。

### ■大日本図書「たのしい算数」

各単元の導入では日常生活から児童自身が疑問や課題を見出し、主体的に取り組めるような題材がイラストで提示され、学習課題に対しての見通しがもちやすくとともに、毎時間の適用問題や、それに対応した巻末の補充問題「プラス・ワン」が充実していたり、「前学年までのまとめ」が設定されていたりするなど、振り返りがしやすい構成となっている。また、「算数たまたまばこ」で学習したことを活用できる問題が設定されるとともに、「ひらめきアイテム集」では数学的な見方・考え方を記入しながら児童自らで作成するシートが付属されており、数学的に考える資質・能力を育む手立てとなっている。

「算数まなびナビ」では、ノート書き方、話し方、聞き方が例示されており、言語活動を伴う学習が展開しやすく、さらには、発展ページ「ふくろう先生のなるほど算数教室」では、算数を利用した様々な身の回りの事例や社会と算数の繋がりについて紹介されており、既習事項を基にした探究的・発展的な学びに繋がるよう工夫されている。一方、情報量が多すぎたり、抽象化までの過程に丁寧さが欠ける単元が見られたりしており、基礎的・基本的な概念の意味理解が深まりにくい。

他教科との関連がある学習や合科での扱いが可能な学習マークが付されているとともに、算数学習の有用性を取り扱ったコラム等が掲載されており、カリキュラム・マネジメントの視点にも配慮されている。また、前学年までの学習が身に付いているかチェックできる「チェックアンドトライ」等のページが設けられており、系統性・発展性に配慮された構成となっている。

## ■学校図書「みんなと学ぶ 小学校 算数」

教科書全体が「本単元」と「特設ページ」、巻末の「ほじゅう問題」と3つの部分で構成されるとともに、数、量、図形の基礎的・基本的内容に重点をおいた構成となっており、既習事項を活用した体験や活動を重視しながら、スモールステップで基礎・基本の学力や数的概念、原理の習得が発達段階に応じて習得できるよう工夫されている。

とりわけ、演算決定をするための有効な手立てである図の学習が発達段階に応じて系統的かつ効果的に取り扱われ、数学的な表現力の向上に繋がる言語活動や表現活動を取り入れた指導が行いやすく、優れている。また、身の回りのことから算数を想起することを促す「みんなの町の算数」や、グラフやデータから社会的事象を捉える「数えたい、まとめたい」が設定されており、日常生活や身近な場面などからの問題発見・解決的な学習や既習事項を基にした探究的・発展的な学びに繋がるよう工夫されている。

一方、「3つの学びの力をそだてよう」、「算数で見つきたい考え方モンスター」等として、考える力や判断する力、表現する力がそれぞれ明示されており、思考力・判断力・表現力等を育む手立てとなっているが、数学的な見方・考え方を獲得させるために示されている考える視点が高学年での示唆には誘導的すぎる箇所があり、思考が深まりづらい面がある。

環境教育など現代的な教育課題に関連した内容を取り上げることで、他教科との関連付けがなされており、カリキュラム・マネジメントの視点にも配慮されている。また、これまで学習してきた内容を「ふりかえろう・つなげよう」として領域ごとにまとめて統合的に捉えるとともに、新たな発見や深い理解が得られるよう工夫されており、系統性・発展性に配慮された構成となっている。

## ■教育出版「小学算数」

学習展開が「はてな」「なるほど」「だったら」という子どもの思考過程に則した構成となっており、見通しをもって学習を進めやすく、また、キャラクターの吹き出しで分かりやすく数学的な考え方や類推、疑問の形で示したり、「考えるヒント」や「よくあるまちがい」をクローズアップすることにより、基礎・基本の学力や思考力・判断力・表現力等を育む手立てとなっている。さらに、「算数を使って考えよう」での身に付けた数学的な思考力を生かして考える活動や各領域を貫く数学的な見方を提示した「算数のミカタ」、数学的な考え方を引き出す言葉が提示されている「算数で使いたい考え方」などが数学的に考える資質・能力を育む手立てとなっている。

学習した内容が日常生活で生かされる場面があることを示唆する「学んだことをつかおう」や日常の場面が題材となっている「算数ワールド」が設定されており、既習事項を基にした探究的・発展的な学びに繋がるよう工夫されている。一方、学習の系統性を踏まえ、スパイラルに学習を重ねながら概念や見方・考え方を広げたり、深めたりできるよう工夫されているが、情報量や内容が発達段階に即していない単元もあり、概念の理解が深まりにくい。

単元の導入には「どんな学習がはじまるかな？」のページが配置され、他教科の学習と関連した場面や日常の場面から単元の内容に入る工夫がなされており、カリキュラム・マネジメントの視点にも配慮されている。また、単元末には算数で学習したことが様々な状況で活用できるよう、日常的な場面を想起させる問題が設定されており、系統性・発展性に配慮された構成となっている。

## ■新興出版社啓林館「わくわく 算数」

巻末にある「じゅんび」で既習事項の定着状況の確認を行い、「もっと練習」では2段階のレベルの内容が設けられているなど、習熟度や個に応じて、学習内容を選択し、反復、補充が取り組める工夫がされている。また、細かいステップを踏んで知識・技能が確実に身に付くよう、児童の発達段階や内容の系統性に則して、教材や展開の仕方が工夫されている。特に、具体物操作やテープ図の基礎操作から図的表現を促したり、線分図だけでなく、数直線図や関係図等、様々な図を活用した説明の仕方が示されていたりするなど、系統的に数学的な表現力が高まるよう工夫されており、言語活動や表現活動が多様に展開しやすく、優れている。

単元の冒頭に日常生活や既習の学習と関連付けて、児童自らが課題意識や見通しをもって学習に取り組める場面が設定されており、日常生活から問題を見出すなどの数学的活動が積極的に取り入れられ、問題発見・解決的な学習が展開しやすい。また、学期末の「わくわく算数ひろば」では、算数の学習が日常生活で生かされていることに気付くとともに算数の良さを感じ、活用への意欲を高める活動が設定され、中でも学年末の「みらいへのつばさ」はPDCAサイクルの視点で日常生活を振り返ることを促しており、探究的・発展的な学びの手立てとしてよく工夫されている。

巻末の「算数資料集」、「わかりやすく説明しよう 友だちの考えをよく聞こう」では考えを伝える時の説明の仕方がまとめられ、筋道立てた説明やポイントを押さえて聞くことが提示されている。また、「学びを深めよう」では筋道を立てて考える力の伸長に向けた思考法が提示されるなど数学的な見方・考え方を働かせながら学びを深め、数学的に考える資質・能力を育成できるよう工夫され、優れている。

他教科に関連する内容や環境保全、食育、国際協力、防災等の題材が取り上げられており、カリキュラム・マネジメントの視点にも配慮されている。また、既習事項や日常生活から学びが展開できるよう、単元開始時には「じゅんび」が設定されており、系統性・発展性に配慮された構成となっている。

## ■日本文教出版「小学算数」

単元前には「次の学習のために」で既習事項を確かめ、単元後には「たしかめポイント」で学習内容を振り返るなど、繰り返し学習ができるよう工夫されている。また、数の意味や表し方、計算の意味、図形の意味や性質など概念を抽象化、一般化する過程が丁寧に扱われているとともに、図の書き方や読み方を系統的に整理することにより、図を使って思考を深める過程が学年を横断して取り上げられており、数学的な表現力を育む指導が進めやすい。

数学的な見方・考え方の手がかりとして「算数で使いたいことば・考え方」が付されているとともに見方・考え方をを使って説明する活動「どうしてがイエスかな」が設定されていることが、数学的に考える資質・能力を育む手立てとなっている。結果や方法の見通しを考え、話し合ったりするための着眼点を「カギマーク」や子どもの吹き出しで示すとともに、問題解決に適した考え方を複数から選ぶ活動があり、問題解決に至る過程を重視した指導が進めやすい。

「Hello!Math」, 「つなげる算数」では、日常生活の中に単元の学習を生かす場面があることが示唆されており、既習事項を基にした探究的・発展的な学びに繋がるよう工夫されている。

他教科に関連する内容や環境保全、国際理解、福祉等の題材が取り上げられており、カリキュラム・マネジメントの視点にも配慮されている。また、単元に入る前の問題演習のページ「次

の学習のために」では、既習事項との関連が明記されており、系統性・発展性に配慮された構成となっている。

※詳細の結果・データは、観点別資料及び観点別・視点別評価資料に記載。

| 選定の観点 |  | 選定の視点                         | 東京書籍 | 大日本図書 | 学校図書 | 教育出版 | 啓林館 | 日本文教 |
|-------|--|-------------------------------|------|-------|------|------|-----|------|
| 1     | 基礎的・基本的な知識・技能の内容の確実な習得を図るための工夫・配慮がされていること。   | 1 単元の配列や内容の選択                 | ○    | ○     | ○    | ○    | ○   | ○    |
|       |  | 2 反復や補充のための問題の充実              | ○    | ○     | ○    | ○    | ○   | ○    |
|       |  | 3 基礎的な概念の理解を深める工夫             | ○    | △     | ○    | △    | ◎   | ○    |
| 2     | 習得した知識・技能を活用した問題発見・解決的な学習や豊かな言語活動が展開しやすいなど、思考力・判断力・表現力等の育成につながるよう工夫・配慮がされていること。  | 1 数学的な思考(見通しをもち筋道立てて考える)を促す工夫 | ○    | ○     | ○    | ○    | ○   | ○    |
|       |  | 2 数学的な表現活動や言語活動の充実            | ◎    | ○     | ◎    | ○    | ◎   | ○    |
| 3     | 児童が主体的・対話的に学ぶことができるよう、探究意欲を高める工夫・配慮がなされ、さらに、学んだことを活用した発展的な学習が展開しやすいこと。   | 1 主体的・対話的な学習を促す工夫             | ○    | ○     | ○    | ○    | ○   | ○    |
|       |  | 2 探究的・発展的な学習展開                | ◎    | ○     | ○    | ○    | ◎   | ○    |
| 4     | 数学的に考える資質・能力の育成に向け、身に付けた知識や技能を活用する場面を取り入れるなど数学的な見方・考え方を働かせた数学的活動が展開しやすいこと。   | 1 問題発見・問題解決の過程の充実             | ○    | ○     | ○    | ○    | ◎   | ○    |
|       |  | 2 数学的な見方・考え方を育む工夫             | ○    | ○     | △    | ○    | ◎   | ○    |
| 5     | 単元構成の系統性・発展性に加え、カリキュラム・マネジメントの視点から他教科等や現代的な教育諸課題との関連、また他校種との接続や家庭・地域との連携について工夫・配慮がされていること。   | 1 単元構成の系統性・発展性                | ○    | ○     | ○    | ○    | ○   | ○    |
|       |  | 2 他教科や教育課題等との関連               | ○    | ○     | ○    | ○    | ○   | ○    |
|       |  | 3 他校種との接続                     | ○    | ○     | ○    | ○    | ○   | ○    |
|       |  | 4 家庭・地域との連携                   | ○    | ○     | ○    | ○    | ○   | ○    |
| 6     | 基本的人権の尊重及び道徳性の育成の視点に立った内容が積極的に取り上げられ、人権教育や道徳教育の推進に向けて工夫や配慮がされていること。  | 1 人権教育の推進                     | ○    | ○     | ○    | ○    | ○   | ○    |
|       |  | 2 道徳教育の推進                     | ○    | ○     | ○    | ○    | ○   | ○    |
| 7     | 表記や表現について、文章や写真、図表等が適切かつ正確で使いやすいことに加え、ユニバーサルデザインの観点から文字の大きさ、見えやすい色の使用及び紙面の構成等について配慮がなされており、造本についても装丁や編集が適切なものであること。また、再生紙の使用や環境に優しいインクの使用等環境への配慮がなされていること。 | 1 文章や写真、図表等の適切さ、正確性、使いやすさの工夫  | ○    | ○     | ○    | ○    | ○   | ○    |
|       |  | 2 ユニバーサルデザインの視点               | ○    | ○     | ○    | ○    | ○   | ○    |
|       |  | 3 装丁や編集の適切さ、堅牢性の工夫            | ○    | ○     | ○    | ○    | ○   | ○    |
|       |  | 4 用紙、インク等の環境面への配慮             | ○    | ○     | ○    | ○    | ○   | ○    |

【算数】観点別資料

【選定の観点1】

基礎的・基本的な知識・技能の内容の確実な習得を図るための工夫・配慮されていること。

| 発行者名  |   |  |   |  |   |
|---|---|--|---|--|---|
| 2 東書  | 4 大日本   | 11 学図  | 17 教出   | 61 啓林館   | 116 日文  |
| <p>○単元末には「いかしてみよう」「たしかめよう」「つないでいこう算数の目」が設定されており、学習内容の理解を確認し、活用する課題に取り組むことを通して、基礎的・基本的な知識・技能を定着できるよう工夫されている。</p> <p>○巻末オプション教材「新しい算数プラス」に本文の練習問題とリンクした補充問題が設定されており、個の習熟度に応じて反復、補充が取り組めるよう、工夫されている。</p> <p>○問題解決の過程で働かせた数学的な見方・考え方が分かりやすく丁寧に可視化できる構成となっており、問題解決の展開を通して、基礎的・基本的な概念の育成に繋がるよう、工夫されている。</p> | <p>○単元末には「たしかめ問題」が設定されており、「しっかりチェック」と「チャレンジ」の2段階で学習内容の理解を確認することを通して、基礎的・基本的な知識・技能を定着できるよう工夫されている。</p> <p>○毎時間の適用問題や、それに対応した巻末の補充問題「プラス・ワン」が充実しているとともに、「前学年までのまとめ」が設定されており、振り返りがしやすいよう、工夫されている。</p> <p>○既習事項との関連を図りながら、学習が広げられるよう工夫されているが、情報量が多すぎたり、抽象化までの過程に丁寧さが欠ける単元が見られたりしており、概念の意味理解が深まりにくい。</p> | <p>○各時間の最後に「確かめたいな」、単元末には「できるようになったこと」、「学びをいかそう」、「深めよう」が設定されており、学習内容の理解を確認し、活用する課題に取り組むことを通して、基礎的・基本的な知識・技能を定着できるよう工夫されている。</p> <p>○教科書全体を「本単元」と「特設ページ」、巻末の「ほじゅう問題」と3つの部分で構成することで、スムーズステップで基礎・基本の学力が確かなものになるように工夫されている。</p> <p>○数、量、図形の基礎的・基本的内容に重点化された構成であったり、既習事項を活用した体験や活動を重視したりするなど発達段階に応じて、概念や原理の習得ができるよう工夫されている。</p> | <p>○単元末には「学んだことを使おう」、「ふり返ろう」、「たしかめよう」が設定されており、学習内容の理解を確認することを通して、基礎的・基本的な知識・技能を定着できるよう工夫されている。</p> <p>○「ステップアップ算数」、「学年のまとめ」、「ふくしゅう」を系統的に設定するとともに、「考えるヒント」や「よくあるまちがい」をクローズアップすることにより、基礎・基本の学力が確かなものになるよう工夫されている。</p> <p>○学習の系統性を踏まえ、スパイラルに学習を重ねながら概念や見方・考え方を広げたり、深めたりできるよう工夫されているが、情報量や内容が発達段階に即していない単元もあり、概念の意味理解が深まりにくい。</p> | <p>○単元末には「たしかめよう」、「ふりかえろう」、「やってみよう」が設定されており、学習内容の理解を確認することを通して、基礎的・基本的な知識・技能を定着できるよう工夫されている。</p> <p>○巻末にある「じゅんび」で既習事項の定着状況を確認し、「もっと練習」で2段階のレベルの内容が設けられているなど、習熟度や個に応じて、学習内容を選択し、反復、補充が取り組める工夫がなされている。</p> <p>○児童の発達段階や内容の系統性に考慮する等、教材や展開の仕方が工夫されており、特に、具体物操作や、観察、数学的な考え方を働かせた問題解決等の体験学習では、細かいステップを踏んで知識・理解が確実に身に付くように配慮されており、優れている。</p> | <p>○単元末には「わかっているかな」、「間違いやすい問題」、「たしかめポイント」が設定されており、学習内容の理解を確認することを通して、基礎的・基本的な知識・技能を定着できるよう工夫されている。</p> <p>○単元前には既習事項を確かめる「次の学習のために」、単元後には学習内容を振り返る「たしかめポイント」が設定されており、繰り返し学習ができるよう工夫されている。</p> <p>○数の意味や表し方、計算の意味、図形の意味や性質など概念を抽象化、一般化する過程が丁寧に扱われているとともに、巻末には数学的活動を促す等、体験的な実感を伴った活動を通して、数・量・図形の感覚が豊かになるよう、工夫されている。</p> |

【選定の観点2】

習得した知識・技能を活用した問題発見・解決的な学習や豊かな言語活動が展開しやすいなど、思考力・判断力・表現力等の育成に繋がるよう工夫・配慮がされていること。

| 発行者名 | 2 東書   | 4 大日本   | 11 学図  | 17 教出  | 61 啓林館  | 116 日文   |
|------|--|---|--|--|---|--|
|      | <p>○単元末の「つないでいこう算数の目」では、数学的な見方・考え方を介して、単元の学習内容と既習事項を統合し、数学的な思考を深める活動とともに、話し合い活動が提案されており、思考力・判断力・表現力等を育む手立てとなっている。</p> <p>○「今日の深い学び」や「今日の深い学びマイノート」で、自分の考えの表現の仕方や友達との協働的な学び方について分かりやすく記載されており、言語活動や表現活動が工夫しやすく、優れている。</p> | <p>○随所に児童が発表する様子が挿絵と共に示されていることで、自力解決での思考や集団解決での説明の仕方の理解を促し、思考力・判断力・表現力等を育む手立てとなっている。</p> <p>○「算数まなびナビ」として、ノートの書き方、話し方、聞き方が例示されており、言語活動を伴う学習が展開しやすい。</p> | <p>○「3つの学びの力をそだてよう」、「算数で見つきたい考え方モンスター」等として、考える力や判断する力、表現する力がそれぞれ明示されており、思考力・判断力・表現力等を育む手立てとなっている。</p> <p>○演算決定をするための有効な手立てである図の学習が発達段階に応じて系統的かつ効果的に取り扱われ、数学的な表現力の向上につながる言語活動や表現活動を取り入れた指導が行いやすく、優れている。</p> | <p>○「はてな」「なるほど」「だったら」とキャラクターの吹き出しで問題発見・解決の過程が分かりやすく、数学的な考え方や類推、疑問の形で示されており、思考力・判断力・表現力等を育む手立てとなっている。</p> <p>○「ともだちのノートをみてみよう」等で、自分の考えや学んだことをノートに分かりやすく整理し、表現する力を高めるための工夫が見られる。</p> | <p>○「類比」「帰納」「演繹」の考え方が「にている」「きまり」「もどる」のロゴを付して分かりやすく示されているとともに、巻末に「算数科でよく使う考え方」としてまとめられており、思考力・判断力・表現力等を育む手立てとなっている。</p> <p>○具体物操作やテープ図の基礎操作から図的表現を促したり、線分図だけでなく、数直線図や関係図等、様々な図を活用した説明の仕方が示されていたりするなど、系統的に数学的な表現力が高まるよう工夫されており、言語活動や表現活動が多様に展開しやすく、優れている。</p> | <p>○問題解決の過程や学習を進めていく着眼点をまとめた「学び方ガイド」が提示されており、4段階での学習活動が展開でき、思考力・判断力・表現力等を育む手立てとなっている。</p> <p>○図のかき方やよみ方を系統的に整理することにより、図を使って思考を深める過程が学年を横断して取り上げられており、数学的な表現力に生かす指導が進めやすい工夫が見られる。</p> |

【選定の観点3】

児童が主体的・対話的に学ぶことができるよう、探究意欲を高める工夫・配慮がなされ、さらに、学んだことを活用した発展的な学習が展開しやすいこと。

| 発行者名  |  |   |   |   |  |
|---|--|---|---|---|--|
| 2 東書  | 4 大日本  | 11 学図   | 17 教出   | 61 啓林館  | 116 日文   |
| <p>○巻頭には、「学びのとびら」で学習の進め方やノート作りの仕方が示されており、主体的・対話的な学びを促す手立てとなっている。</p> <p>○日常生活での活用を意図した「いかしてみよう」に加え、算数・数学の楽しさを体験させる「おもしろ問題にチャレンジ」が設定されており、既習事項の活用問題に加え、数学への接続を意識した発展問題を設定するなど、探究的・発展的な学びに繋がるよう工夫されていて、優れている。</p> | <p>○巻頭には、「算数まなびナビ」で学び方やノートの書き方、話し方や聞き方等が示されており、主体的・対話的な学びを促す手立てとなっている。</p> <p>○発展ページ「ふくろう先生のなるほど算数教室」では、算数を利用した様々な身の回りの事例や社会と算数の繋がりについて紹介されており、既習事項を基にした探究的・発展的な学びに繋がるよう工夫されている。</p> | <p>○巻頭には「3つの学び方で学習を進めよう」として、自ら進んで学ぶ主体的な学び、友達と共に学び合う対話的な学びが提案されており、主体的・対話的な学びを促す手立てとなっている。</p> <p>○身の回りのことから算数を想起することを促す「みんなの町の算数」や、グラフやデータから社会的事象を捉える「数えたい、まとめたい」が設定されており、既習事項を基にした探究的・発展的な学びに繋がるよう工夫されている。</p> | <p>○巻頭には、「算数をはじめよう！」として、学習の進め方や話し合い方、ノートの書き方等が示されており、主体的・対話的な学びを促す手立てとなっている。</p> <p>○学習した内容が日常生活で活かされる場面があることを示唆する「学んだことを使おう」や、日常の場面が題材となっている「算数ワールド」が設定されており、既習事項を基にした探究的・発展的な学びに繋がるよう工夫されている。</p> | <p>○巻頭には、「教科書の使い方・学習の進め方・わくわく算数学習・わくわく算数ノート」等で学習の進め方や話し合い方、ノートの書き方等が示されており、主体的・対話的な学びを促す手立てとなっている。</p> <p>○学期末の「わくわく算数ひろば」では、算数の学習が日常生活で活かされていることに気付くとともに算数の良さを感じ、活用への意欲を高める活動が設定され、中でも学年末の「みらいへのつばさ」はPDCAサイクルの視点で日常生活を振り返ることを促しており、探究的・発展的な学びの手立てとしてよく工夫されている。</p> | <p>○巻頭には、「さあ、算数の学習を始めよう」で学習の進め方やノート作り、教科書の使い方等が示されており、主体的・対話的な学びを促す手立てとなっている。</p> <p>○「Hello!Math」, 「つなげる算数」では、日常生活の中に単元の学習を生かす場面があることが示唆されており、既習事項を基にした探究的・発展的な学びに繋がるよう工夫されている。</p> |

【選定の観点4】

数学的に考える資質・能力の育成に向け、身に付けた知識や技能を活用する場面を取り入れるなど数学的な見方・考え方を働かせた数学的活動が展開しやすいこと。

| 発行者名  |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|
| 2 東書  | 4 大日本   | 11 学図   | 17 教出   | 61 啓林館  | 116 日文  |
| <p>○各単元の導入場面には「単元ブログ」が設定されており、児童の対話から単元全体の課題を発見する工夫がされており、問題発見・解決的な学習が展開しやすい。</p> <p>○単元末には、「いかしてみよう」「たしかめよう」「つないでいこう 算数の目」として学習の総仕上げが設定され「つないでいこう 算数の目」では、各単元で働かせた数学的な見方・考え方に焦点を当てて振り返る活動を取り入れるなど大切にしたい数学的な見方・考え方を可視化する工夫がされている。</p> | <p>○各単元の導入では日常生活から児童自身が疑問や課題を見出し、主体的に取り組めるような題材をイラストで提示しており、問題に対して見通しをもちやすい構成になっている。</p> <p>○「算数たまたまぼこ」で学習したことを活用できる問題が設定され、また、「ひらめきアイテム集」では数学的な見方・考え方を記入しながら児童自らで作成するシートが付属されており、数学的に考える資質・能力を育む手立てとなっている。</p> | <p>○各単元の導入場面では既習事項を生かし、日常生活や身近な場面などから問題発見できる構成であり、問題発見・解決的な学習が展開しやすい。</p> <p>○数学的な見方・考え方を獲得させるために、本文中の吹き出しや「算数で見つきたいモンスター」のページを設け、どのような視点で考えればよいかを示されているが、高学年での示唆には誘導的すぎる箇所があり、思考が深まりづらい面がある。</p> | <p>○「はてな」「なるほど」「だったら」という子どもの思考の流れで学習が構成されており、見通しをもって学習を進めることができるように設定され、問題発見・解決的な学習が展開しやすい。</p> <p>○「算数を使って考えよう」では、身に付けた数学的な思考力を生かして考える活動が設定されている。また、「算数のミカタ」では各領域を貫く数学的な見方を提示したり、「算数で使いたい考え方」では数学的な考え方を引き出す言葉が提示されていたりしており、数学的に考える資質・能力を育む手立てとなっている。</p> | <p>○単元の冒頭に日常生活や既習の学習と関連付けて、児童自らが課題意識や見通しをもって学習に取り組める場面が設定されており、日常生活から問題を見出すなどの数学的活動が積極的に取り入れられ、問題発見・解決的な学習が展開しやすく、優れている。</p> <p>○巻末の「算数資料集」、「わかりやすく説明しよう 友達の考えをよく聞こう」では考えを伝える時の説明の仕方がまとめられ、筋道立てた説明やポイントを押さえて聞くことが提示されている。また、「学びを深めよう」では、筋道を立てて考える力の伸長に向けた思考法が提示されるなど、数学的な見方・考え方を働かせながら学びを深め、数学的に考える資質・能力を育成できるよう工夫され、優れている。</p> | <p>○結果や方法の見通しを立てたり、考えたことを話し合ったりするための着眼点を「カギマーク」や子どもの吹き出しで示されているとともに、複数の考え方から、その問題解決に使える考え方を選ぶ活動があり、問題解決に至る過程が工夫されている。</p> <p>○数学的な見方・考え方の手がかりとして「算数で使いたいことば・考え方」が示されているとともに、見方・考え方をを使って説明する活動「どうしてがいえるかな」が設定されており、数学的に考える資質・能力を育む手立てとなっている。</p> |

【選定の観点5】

単元構成の系統性・発展性に加え、カリキュラム・マネジメントの視点から他教科等や現代的な教育諸課題との関連、また他校種との接続や家庭・地域との連携について工夫・配慮されていること。

| 発行者名 | 2 東書  | 4 大日本   | 1 1 学図   | 1 7 教出   | 6 1 啓林館   | 1 1 6 日文  |
|------|---|---|--|--|---|---|
|      | <p>○単元末には単元で働かせた数学的な見方・考え方を振り返り、価値付けする「つないでいこう算数の目」が設定されており、系統性・発展性に配慮された構成となっている。</p> <p>○他教科との関連がある学習については、マークを付すとともに、環境教育など現代的な教育課題に関連した話題が取り上げられており、カリキュラム・マネジメントの視点にも配慮されている。</p> <p>○第1学年の入門期の別冊教科書は書き込みができ、ブロックを置きながら学習できるように大型版であるなど、入学当初の学習がしやすい工夫がなされている。</p> <p>○算数の学習を振り返る「算数のしあげ」を6年生最後の単元として設定するとともに、中学校に関連する内容にはマークを付すなど、中学校への接続に配慮されている。</p> <p>○裏表紙に「豊かな学びが未来を拓く」として、保護者へのメッセージが掲載されている。</p> | <p>○前学年までの学習が身に付いているかチェックできる「チェックアンドトライ」等のページが設けられており、系統性・発展性に配慮された構成となっている。</p> <p>○他教科との関連がある学習や科目での扱いが可能な学習にはマークが付されているとともに、算数学習の有用性を取り扱ったコラム等が掲載されており、カリキュラム・マネジメントの視点にも配慮されている。</p> <p>○第1学年の入門期には、スタートカリキュラムの考え方を踏まえ、短時間で行える活動、友達と関わる活動、生活科等と合科で扱える活動が多く設定されている。</p> <p>○「中学校の数学ではこんなことを学ぶよ」を5・6年生に設定するなど、中学校への接続に配慮されている。</p> <p>○裏表紙に「指導者・保護者の皆様へ」として、保護者へのメッセージが掲載されている。</p> | <p>○学習内容を領域ごとにまとめて統合的に捉え、新たな発見や深い理解に繋がるよう「ふりかえろう・つなげよう」が設定されており、系統性・発展性に配慮された構成となっている。</p> <p>○環境教育など現代的な教育課題に関連した内容を取り上げることで、他教科との関連付けがなされており、カリキュラム・マネジメントの視点にも配慮されている。</p> <p>○第1学年の入門期では、就学前施設で慣れ親しんだ絵本のように文字や数字の表記を最小限にすることで、課題に抵抗感なく関わられるよう配慮されている。</p> <p>○別冊「中学校へのかけ橋」を設定し、6年間の学びを振り返るとともに数学の内容にも触れるなど、中学校への接続に配慮されている。</p> <p>○裏表紙に「先生と保護者の方へ」として、保護者へのメッセージが掲載されている。</p> | <p>○単元末には、算数で学習したことが様々な状況で活用できるよう、日常的な場面を想起させる問題が設定されており、系統性・発展性に配慮された構成となっている。</p> <p>○単元はじめの「どんな学習がはじまるかな?」では、他教科の学習と関連した場面や日常の場面から単元の内容に入る工夫がなされており、カリキュラム・マネジメントの視点にも配慮されている。</p> <p>○第1学年の入門期では、就学前の体験を踏まえ、生活科との連携を図り、子どもの気付きから学習をスタートできるように工夫されている。</p> <p>○「どんぐりコーナー」、「開け!算数ワールド」として数学について取り上げるなど、中学校への接続に配慮されている。</p> <p>○裏表紙に「先生・保護者の方へ」として、保護者へのメッセージが掲載されている。</p> | <p>○既習事項や日常生活から学びが展開できるよう、単元開始時には「じゅんぴ」が設定されており、系統性・発展性に配慮された構成となっている。</p> <p>○他教科に関連する内容や環境保全、食育、国際協力、防災等の題材が取り上げられており、カリキュラム・マネジメントの視点にも配慮されている。</p> <p>○1年巻頭に「わくわくすたあと」が設定されており、児童が書き込みやすい用紙や内容が3段階のアイコンで示されている。</p> <p>○小中の学習内容の関連を図った問題が取り上げられるとともに、中学校への接続にも配慮されている。</p> <p>○裏表紙に「先生・保護者の方へ」として、保護者へのメッセージが掲載されている。</p> | <p>○単元に入る前の問題演習のページ「次の学習のために」では、既習事項との関連が明記されており、系統性・発展性に配慮された構成となっている。</p> <p>○他教科に関連する内容や環境保全、国際理解、福祉等の題材が取り上げられており、カリキュラム・マネジメントの視点にも配慮されている。</p> <p>○1年巻頭「算数のはじまり」ではアルバムの写真をもとに、保育園や幼稚園での経験と算数の学習内容とを関連付けた問題が示される等工夫されている。</p> <p>○「もうすぐ中学生」として数学について取り上げるとともに中学校に関連する内容には発展マークを付すなど、中学校への接続に配慮されている。</p> <p>○表表紙に「先生・保護者の方々へ」として、保護者へのメッセージが掲載されている。</p> |

【選定の観点6】

基本的人権の尊重及び道徳性の育成の視点に立った内容が積極的に取り上げられ、人権教育や道徳教育の推進に向けて工夫や配慮がされていること。

| 発行者名  |  |  |  |   |   |
|---|--|--|--|---|---|
| 2 東書  | 4 大日本  | 11 学図  | 17 教出  | 61 啓林館  | 116 日文  |
| <p>○「学びのとびら」「今日の深い学び」では様々な考えを受け入れながら、問題解決の過程で他者と考えを検討し合う場面を示しており、他者の考えを尊重する態度の育成に繋がる配慮がなされている。</p> <p>○登場するキャラクターの性別を明確にしない、男女の言葉遣いを区別しないなど固定的なイメージをぬぐうよう配慮されている。</p> | <p>○他者の考えを聞き、よさを認める大切さを巻頭や振り返りで掲載し、他者の考えを尊重する態度の育成に繋がる配慮がなされている。</p> <p>○メインキャラクターの一人が外国にルーツをもつ児童であるほか、白杖を持った人、車いすの児童、盲導犬を連れた人等を掲載し、また、髪形や服装などに男女の偏りがないようにするなど、様々な配慮がなされている。</p> | <p>○ノートを取り方では、友達の考えのよいところをノートに書くなど、他者の考えを尊重する態度の育成に繋がる配慮がなされている。</p> <p>○自然の中にあるものを題材として取り入れることで、数学的な視点から環境問題について考えられるよう配慮されている。</p> | <p>○「友だちのノートを見てみよう」の中で、友達のノートのよいところを見つけたり、考えを取り入れたりするなど、学び合いの場面が設定されており、他者の考えを尊重する態度の育成に繋がる配慮がなされている。</p> <p>○点字やオリンピック・パラリンピックを取り上げた教材があり、障害者や外国人など様々な人に目を向けられるよう工夫されている。</p> | <p>○巻頭に、他者の考えを尊重し、協働してよりよい考えを追究する態度の育成に繋がる学習の進め方が示されているなど、他者の考えを尊重する態度の育成に繋がる配慮がなされている。</p> <p>○車いすマラソンや国際協力の活動を取り扱った教材があり、人権教育や道徳教育に配慮されている。</p> | <p>○友達の考えのよいところを見つけようと促すことで、他者を尊重して思いやる心や他者から学ぶ姿勢を育む配慮がなされている。</p> <p>○登場キャラクターが協力しながら課題解決に向かう様子が示されるなど人権教育や道徳教育に配慮されている。</p> |

【選定の観点7】

表記や表現について、文章や写真、図表等が適切かつ正確で使いやすいことに加え、ユニバーサルデザインの観点から文字の大きさ、見えやすい色の使用及び紙面の構成等について配慮がなされており、造本についても装丁や編集が適切なものであること。また、再生紙の使用や環境に優しいインクの使用等環境への配慮がなされていること。

| 発行者名  |  |  |  |   |  |
|---|--|--|--|---|--|
| 2 東書  | 4 大日本  | 11 学図  | 17 教出  | 61 啓林館  | 116 日文   |
| <p>○B5版で、文字の大きさ、字間や行間も読みやすい。1年生で使用する、直接書き込める分冊は、A4版でサイズが大きく、綴じ方も児童に使いやすいように工夫されている。</p> <p>○CUDが採用されており、色覚特性に配慮している。また、新開発のUD教科書体を使用し、視認性を高めている。</p> <p>○造本は堅牢で、再生紙や植物油インキの使用など環境にも配慮されている。</p> | <p>○B5版で、文字の大きさ、字間や行間も読みやすく、レイアウトも工夫されている。</p> <p>○UDフォントが採用されており、CUDや特別支援教育の専門家による監修がなされている。</p> <p>○造本は堅牢で、再生紙や植物油インキの使用など環境にも配慮されている。</p> | <p>○幅の広いA4版で、文字の大きさ、字間や行間も読みやすく、レイアウトも工夫されている。</p> <p>○特別支援教育やカラーユニバーサルデザインの専門家による校閲がなされており、色覚特性に対しても配慮されている。</p> <p>○造本は堅牢で、再生紙や植物油インキの使用など環境にも配慮されている。</p> | <p>○B5版で、文字の大きさ、字間や行間も読みやすく、配色やレイアウトも工夫されている。</p> <p>○UDフォントやCUDが採用されている。</p> <p>○造本は堅牢で、再生紙や植物油インキの使用など環境にも配慮されている。</p> | <p>○B5版で、文字の大きさ、字間や行間も読みやすく、配色やレイアウトも工夫されている。</p> <p>○UDフォントを採用しており、専門機関の認証も取得されている。</p> <p>○造本は堅牢で、再生紙や植物油インキの使用など環境にも配慮されている。</p> | <p>○B5版で、文字の大きさ、字間や行間も読みやすく、レイアウトも工夫されている。</p> <p>○CUDなどが採用されており、特別支援教育への対応もなされている。</p> <p>○造本は堅牢で、再生紙や植物油インキの使用など環境にも配慮されている。</p> |

※CUD：カラー・ユニバーサル・デザイン，UDフォント：ユニバーサル・デザインフォント